



深川東京

モダン館だより

日が延びてようやく昼間は暖かみを感じる時間が出てくるようになりました。3月は出会いと別れの時期、引っ越しで転出する方、逆に転入する方もおられることと思います。普段の生活の中では、なかなか住んでいる町をじっくりと眺めてみることはないかもしれません。歩いてみると、普段は気にも留めてなかったところにお気に入りのお店や心地よい空間が探し出せるかもしれません。「お気に入りの場所」を見つけると、その街にますます愛着がわくことでしょう。モダン館もそのお気に入りの一つに加えて頂けると嬉しく思います。さて、今月は30日からお江戸深川さくら祭りが開催され、大横川の石島橋周辺などでいろいろな催し物が行われます。春を感じに出かけるついでに是非お立ち寄り下さい。



モダン館にも春の気配が

3月のカレンダー 催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
				1 企画展示 (~3/10)	2 ★	3 ★
4 休館日	5	6 ★	7 ★	8	9 ★	10 ★
11 休館日	12	13 ★	14 ★	15 おきがる講座	16 モダンな食堂	17 モダンな食堂
18 休館日	19 スタンドグラス 展覧会 (~3/24)	20	21	22	23	24
25 休館日	26 芝浦工業大学 成果展(前) (~3/29)	27 ★	28 ★	29	30 圓橘の会	31 講演会

★喫茶にちようの営業日

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は19時まで)

3月の催し

落語 第308回 **圓橘の会**

共催

3月30日(土) 15時～(開場14時半)

きつつき改メ

四代目三遊亭萬橘襲名披露

出演 三遊亭圓橘・小圓朝・萬橘・橘也

料金 予約2,500円 当日3,000円

※お申込みはお電話 03-5639-1776またはinfo@fukagawatokyo.comまで



モダンに親しむ講演会 主催

「生活景」でまちを楽しむ ～江東区の身近な魅力を通じて

3月31日(日) 14時～16時 講師 志村秀明(芝浦工業大学)

「生活景」とは、身近にある魅力的な景観のことです。身近であるが故に、生活感をともなうと共に、見過ごされがちです。また「文化財」に指定されている訳ではないので、いつのまにか無くなってしまふ恐れもあります。このような生活景は、まちに密接に関わっているのので、「まちづくり」には欠かせないものでもあります。この「生活景」が、江東区の中にどのように存在しているのか、またどのように「まちづくり」へと展開すれば良いのか、亀戸地区などを事例として解説します。

料金 1,000円 ※お申込みは お電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.com まで



企画展示 主催

明治、明治第二国民学校と 太平洋戦争

2月27日(水)～3月10日(日)

太平洋戦争末期の昭和19年、アメリカ軍による空襲が激しくなったため新潟県へと集団疎開した子どもたちの様子を、明治小学校同窓会の写真資料を中心に紹介します。

※無料 3月4日(月)は休館日です

作品展 貸館

TAO ART Glass 4ème EXPOSITION

第4回焼絵付けガラス美術研究所
生徒作品展

3月20日(水)～3月24日(日)
10:00-18:00

(22、23日は19時まで、最終日は15時まで)

お問合せ先
<http://www.tao-artglass.com>

モダンな食堂へようこそ 主催

3月16日(土)・17(日) 11時半～16時

国登録有形文化財建造物に登録された「モダン」な食堂で、大正・昭和のカフェメニューの再現レシピをお楽しみください。

「ビーフ、スチュード」「ベークド、マカロニ」
「ストロベリージェリー」ほか(コーヒー又は紅茶付)
1,000円 ※各日限定25食

(各日・なくなり次第終了となります)

おきがる講座 主催

コーヒーを飲みながら江東区の歴史についてお話しします。

Salon de ふかがわ 3月15日(金) 14時～15時半

内容 「江戸の行楽地 門前仲町」
講師 龍澤 潤(深川東京モダン館)
料金 500円(1ドリンクつき)
申込 当日、館にお越しください

パネル展示 主催 場所 深川東京モダン館1階

平岡 漑 と自動車製造株式会社

※定期的に展示替えをしながら
展示をします 協力:鈴木康允氏



モダン館ボランティアガイドだより⑧

史跡や古碑をいつくしみ 夢やイメージをモットーに



深川東京モダン館でガイドなどをさせて戴ける様になりましてもう三年余りになりますか。

定番の街歩きガイドは深川不動堂から富岡八幡宮迄の凡そ一時間。熱が入っちゃうと二時間あまりにも。

それ以外の史跡をもと云う御要望があれば付け加えて繁栄稲荷から洲崎弁天へ。或いは松平定信海荘跡、大横川（旧大島川）沿いを黒船橋の方へ。ちょっとマニアック向きには歌舞伎芝居を中心に三角屋敷、閻魔堂橋、えゝい曾我五郎の足跡も見ちゃえ、これが別れの八幡鐘。火付盗賊改・御存知鬼平こと長谷川平蔵宣以の鬼平犯科帳とか。深川寺町巡りなんてのもありますよ。雑誌『深川』に載っておりました小津安二郎映画監督コースも面白いですね。

昨年暮れには時節に合わせて忠臣蔵。モダン館→永代橋、万年橋から旧新大橋跡と四十七士凱旋コースを逆行して森下駅迄御案内。充分楽しんでまいりました。あれ、当人が楽しんでたんじゃしょうがないね。

まずは四十七士休息の地。碑は当時の永代橋より更に南へ80m程行った処にあります。

「わざわざ寄り道をして、又戻って永代橋を渡ったんでしょかね。」

「君は何を云っているんだ。従業員総出でお迎えをして、『おめでとうございます、温かい甘酒など御用意しております。さあさどうぞ、どうぞお立ち寄り下さい』『おう、大高源五の知り合いか、それなら』とほんの小半時にも充たない時間を費やして何がおかしいの、それで忠臣蔵に大きな変化がありましたか。」と学芸員の先生にこっぴどく窘められました。

又、芭蕉ゆかりのコースに於ても芭蕉句碑の前に来て、したり顔で「実は芭蕉さんは幕府の隠密だったようです。」なんてのが一時流行ったようですが、つまらないそしりで人を貶めることはいけません。当時の旅は一日40キロ歩くなんて忍者じゃなくても当たり前、怪人河合曾良さんも旅日記が現存しておりますので、疑惑の余地はありません。訳知り顔でけなす様なことはせず、ガイド致します眼前の史跡や古碑をいとおしみ、お客様が抱いている夢やイメージを萎ませない様にするをモットーとしております。とは云っても時には口が滑ることもあります。細長い古石場川親水公園、あの小津安二郎さん御本家縁の小津橋が。

「あそこにはよく魔女が現れるんですよ。」

「えっ、本当に。」

「オズの魔法使いって。」おあとがよろしいようで。



（文 江東区文化観光ガイド 川上 暢）

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っております。

※諸事情によりガイド不在の場合がございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：ギャラリー、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話 またはメールにて お問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクタなど機器類のお貸し出しもしておりますのでご相談ください。

販売物

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』『おさんぽ案内帖』（各100円）
- ・『江東区の文化財』（各500円）
- ・江東区の名所を描いた絵はがき（各種1枚100円・セット割引あり）
- ・その他、Tシャツ、てぬぐい、江戸切子など。

百圓珈琲

深川東京モダン館1Fカウンターでは100円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日をのぞく）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」の2種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチ、ほっこりおかゆランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>
営業時間 11時30分～17時頃
・にちよう珈琲 ・にちよう紅茶
各300円

- ・きまぐれカレーランチ
単品700円
ドリンクセット900円
- ・ほっこりおかゆ
単品600円
ドリンクセット800円



開館日および開館時間

10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）



「深川東京モダン館だより」第9号（平成25年2月26日）

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

